

当院における症例から学ぶCKD実地診療 —最近話題の治療、ためになる治療を中心に—

近年慢性腎臓病は様々な疾患の進行進展に関与していることが言われています。
また、最近話題になっている薬剤（SGLT2）の治療状況も気になるところです。
骨粗鬆症は健康寿命の点から特に透析患者さんにとって重要な疾患・治療対象になります。
当院では泌尿器科疾患治療とCKD診療との関わりに対する重要性を痛感するところです。
糖尿病性腎臓病への治療介入も困難を極めることが多い実態があります。
高度蛋白尿・腎機能障害に対しての治療実態も揭示してみます。
こうした疾患に対して当院での貴重な症例を揭示しまして診断治療の実践をお伝えし、
皆様の診療のお役に立てればと考えています。

必ずしも治療が成功するとは言えません。しかし、「手を尽くす」、「対応への糸口をしる」、
「粘り強く関わる」など患者様のご期待に添える医療を提供してさしあげたいとの思いで
今回の講演をさせていただきます。

講師：岡山中央病院

腎臓内科 医師 森岡 茂

日時：2022年9月8日（木）

18時30分～19時30分

方法：オンライン（Zoom）

対象：医師・医療従事者

備考：岡山県医師会生涯教育講座申請中

問い合わせ先：岡山中央病院 地域連携室

Tel(086)252-5002 Fax(086)252-3929

メール：khg-renkei@kohjin.ne.jp

【お申込み方法】

勉強会参加ご希望の方は、下記の必要事項をご記入の上、岡山中央病院 地域連携室まで
メールかFAX、またはQRコードでお申し込みください。 khg-renkei@kohjin.ne.jp

- 記載項目：1. 施設名 2. 連絡先 3. 氏名 4. 職種
5. 医籍登録番号（医師のみ） 6. フリガナ
7. メールアドレス（FAXでお申し込みの方）

メール、FAXでお申し込みの方には、

後日、Zoom参加のURLをメールにて返信させていただきます。



※申込締切：9月7日（水）